

まちづくりに生かしています

企業版ふるさと納税の活用事例を紹介します

●問い合わせ先 秘書政策課 ☎096-248-1028 ▲市ホームページ



地方公共団体が進める地方創生の取り組みを、企業の皆さんからの寄附を通じて応援する『企業版ふるさと納税』。この制度は、地域の課題解決に向けた貴重な財源となるだけでなく、寄附した企業側にも『最大で寄附額の約9割の税控除』という大きなメリットがあります。

本市では、寄附金を『合志市まち・ひと・しごと創生推進計画』に基づく事業に幅広く活用しています。令和7年度は、本市の取り組みに賛同した27社から、計約3,180万円の寄附がありました。心より感謝申し上げます。

『合志市まち・ひと・しごと創生推進計画』の取り組みについて

①付加価値創出型の地域産業をつくる 合志市クリエイター塾

地域の魅力を発信。クリエイター育成で、新しい価値を創造し、本市を盛り上げます。



②本市への人の流れをつくる “動物との共生”“癒し”の里こうし

本市発の地方創生モデルとして、健康寿命の延伸、メンタルヘルスの取り組み、そして農福連携による地域雇用創出を実現し、地域の発展に寄与していきます。



③結婚・出産・子育ての希望をかなえる 『こどもまんなか社会』実現に向けて

令和6年4月『こども部』新設。こどもが主役のまちづくりで、本市の未来を創造します。



④魅力的な地域をつくる ウエルネスシティこうし

地域全体で健康増進。アプリやスポーツで、毎日を豊かにするウエルネスな本市を目指します。



※上記、活用事業は一例です。
その他、さまざまな事業に活用しています

令和7年度に寄附をいただいた企業



株式会社オジックテクノロジーズ
(本社 熊本市西区)



京本株式会社
(本社 熊本市中央区)



蛇の目ブロック株式会社
(本社 熊本市東区)



株式会社スーパーホテル
(本社 大阪府大阪市)



株式会社前田技建工業
(本社 熊本市南区)



ラインテクノス株式会社
(本社 熊本市北区)

市防災訓練に
あわせて実施

シェイクアウト訓練

10月18日(日) 午前8時30分



1 その場で
まず低く

地震から命を守る3つの行動



2
頭を守り



3
動かない

『シェイクアウト訓練』とは

地震発生を想定した、その場でできる1分間の防災訓練です。

訓練の内容

・訓練開始の合図を聞く

防災無線、市公式LINE、市公式メールからお知らせします。

※緊急速報メール、エリアメールの配信はありません



▲市公式LINE



▲市防災情報
お知らせメール
(登録案内サイト)

・身を守る行動をとる

- | | |
|------------|---|
| 1 その場でまず低く | 地震発生時、姿勢を低くし、床に体をつけ、転倒を防止する |
| 2 頭を守り | 机の下などに入るか、近くにある物(クッション、厚手の服など)や手を使い頭を守る |
| 3 動かない | 揺れが完全に収まるまで、約1分間そのままじっと動かずに待つ |

訓練後、防災訓練を実施する自治会があります。お住まいの自治会の防災訓練に積極的に参加しましょう。

この機会に、次のことを確認しましょう

- | | |
|---|---|
| ☐ 家具、棚などの転倒防止の対策をしているか | ☐ 高い場所に重い物を置いていないか |
| ☐ 備蓄品の賞味期限が切れていないか | ☐ 近くの避難場所や経路を把握しているか |
| ☐ 緊急時の連絡要領(家族や職場など)を決めているか | |

●問い合わせ先 安全安心課 ☎096-248-1555